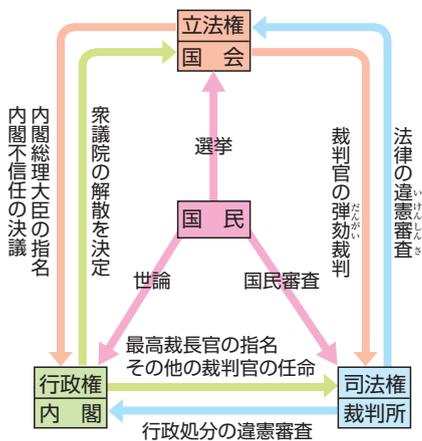


25 三権分立・地方自治

地方自治とは、地域の政治を住民自らで決めることです。写真は2003年に長野県平谷村で行われた市町村合併の是非を問う住民投票の様子で、中学生にも投票の権利が果たされました。



1 三権の関係



2 最高裁判所のおもな違憲判決

違憲判決	内容	憲法
尊属殺人重罰規定違憲判決(1973年)	尊属(親など)の殺人が、ほかの殺人より重い刑であることは違憲。	14条
薬局開設距離制限違憲判決(1975年)	薬局を開設する際、ほかの薬局との距離制限があることは違憲。	22条 ①
衆議院議員定数違憲判決(1976、1985年)	衆議院議員選挙の一票の格差が大きすぎることは違憲。	14条 44条
在外日本人国民審査制限違憲判決(2022年)	海外に住む日本人が、国民審査の投票をできないのは違憲。	15条 など

1 三権分立

● **三権分立** 国家の政治権力を、立法権、行政権、司法権の3つに分けるしくみ。政治権力の集中・濫用を防ぎ、人権を守ることが目的。

● **三権の関係** 三権が互いに抑制し合い、均衡を保つ。➡①

① **国会(立法権)**…内閣に対し、内閣総理大臣の指名、内閣不信任の決議。裁判所に対し、弾劾裁判所の設置。

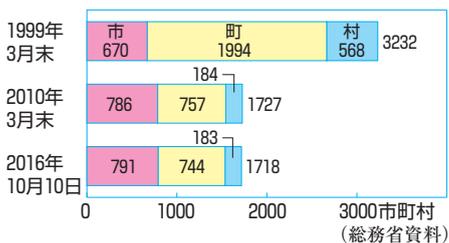
② **内閣(行政権)**…国会に対し、衆議院の解散の決定。裁判所に対し、最高裁判所長官の指名など。

③ **裁判所(司法権)**…国会に対し、法律の違憲審査。内閣に対し、違憲審査や行政裁判。

● **違憲審査権** 法律や命令、規則、処分が、憲法に違反していないか判断する裁判所が持つ権限。違憲審査の最終決定権を持つ最高裁判所は、「憲法の番人」とよばれる。➡②

● **国民審査** 最高裁判所の裁判官を辞めさせるかどうか、国民が判断する制度。総選挙のときに、国民が投票する。

3 「平成の大合併」



4 地方自治の本旨



※[] は日本国憲法条数。

2 地方自治

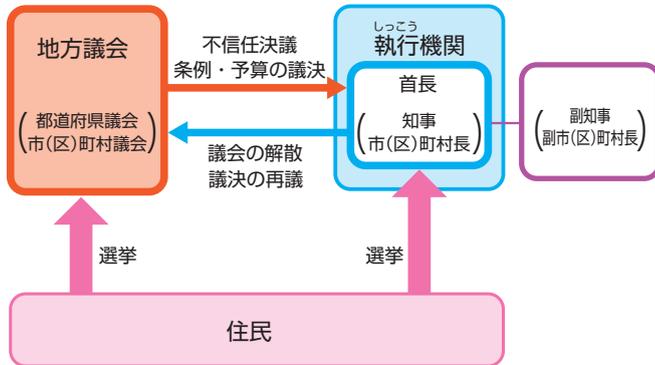
● **地方公共団体(地方自治体)** 地方自治を行う、都道府県や市町村、特別区など。「平成の大合併」で減少。➡③

● **地方自治の本旨** 地方公共団体では、住民自身がたずさわりの(住民自治)、法律の中で独自の政策を行う(団体自治)、地方自治が行われる。地方公共団体の組織や運営を、地方自治法で規定。地方自治は「民主主義の学校」とよばれる。➡④

- ① **国民審査** 最高裁判所の裁判官が適任かどうかを国民投票で審査する制度。任命後最初に行われる衆議院議員総選挙のときと、その後10年たってからの総選挙ごとに行われる。
- ② **「平成の大合併」** 1999～2010年に行われた市町村合併。過疎などで地方財政が厳しくなった地方公共団体の、行政の効率化や財政の健全化が目的だった。
- ③ **条例** 地方議会が法律の範囲内で制定する、地方公共団体の中だけで適用される独自の法。

- ④ **地方交付税交付金** 地方財政の不均衡を是正するために、国が国税の一部から交付する資金のこと。
- ⑤ **国庫支出金** 義務教育や社会保障、公共事業など、国が地方公共団体に委任している仕事の経費の一部として国から出される資金。
- ⑥ **オンブズマン制度** 住民にかわり、行政が適正に行われているかを監視する専門員を設置する制度。
- ⑦ **NPO(非営利組織)** 営利を目的とせず、社会貢献を目的に活動する民間の組織。

⑤ 地方自治のしくみ



- **地方分権** 1999年、地方分権一括法成立。→国と地方公共団体の関係が上下・主従から対等・協力になるよう制度改正。
- **地方自治のしくみ** 地方議会の議員と首長の2種類の代表を、住民が直接選挙で選ぶ二元代表制。➡⑤
 - ① **地方議会**…条例の制定・改廃、予算の議決などを行う。
 - ② **首長**…知事・市(区)町村長。地方議会が首長の不信任を決議した場合、首長は議会を解散できる。
- **住民の権利** 10日以内に議会を解散しないときは失職する。直接民主制のしくみを取り入れられている。
 - ① **選挙権**…満18歳以上。
 - ② **被選挙権**…知事は満30歳以上、市(区)町村長と地方議会議員は満25歳以上。
 - ③ **直接請求権**…住民の一定数の署名をもって行う請求。条例の制定・改廃の請求、監査請求、議会の解散請求、解職請求など。➡⑥
 - ④ **住民投票**…特別法の制定や、直接請求による議会の解散請求や解職請求は、住民投票で過半数の賛成が必要。一方、住民の意思を問う住民投票には、法的拘束力はない。
- **地方財政** 地方公共団体の経済活動。➡⑦・⑧
 - ① **自主財源**…地方税、公共施設の使用料など。
 - ② **依存財源**…国から交付される地方交付税交付金や国庫支出金、地方公共団体の借金である地方債など。
- **オンブズマン** 税金の使いみちなど行政を監視する専門員。(オンブズパーソン)
- **住民参加** 自治会(町内会)、NPO(非営利組織)、ボランティアなどと協力。住民運動への参加も住民参加の一つ。

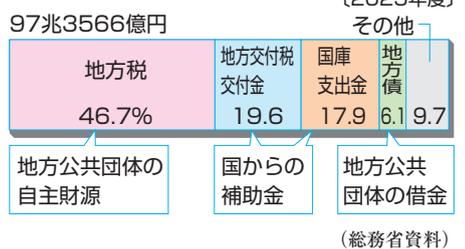
⑥ 直接請求権の種類

請求の種類	必要な署名数	請求先
条例の制定または改廃	有権者の1/50以上	首長
監査		監査委員
議会の解散	有権者の1/3以上*	選挙管理委員会
首長、議員の解職		首長
おもな公務員の解職		首長

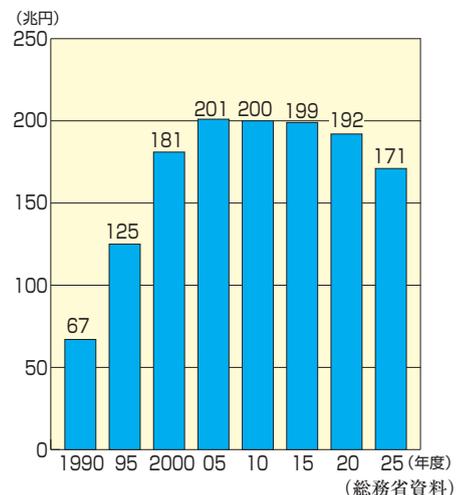
※有権者数が40万人をこえていない場合

人の地位を失わせる請求なので多くの署名が必要。

⑦ 地方財政の歳入のうちわけ



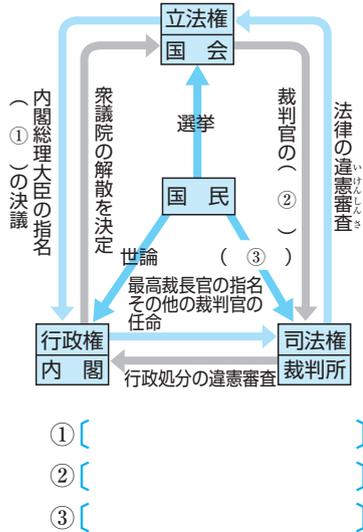
⑧ 地方債残高の推移



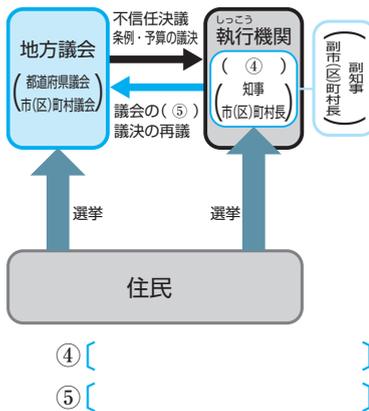
①～⑧にあてはまる語句を書け。

〈4点×8〉

① 三権の分立



② 地方自治



③ 住民が行う請求の種類

	請求の種類	必要な署名数
A	⑥の制定・改廃	有権者の(⑦)
B	監査	以上
C	議会の解散	有権者の(⑧)
D	首長・議員の解職	以上*

*有権者数が40万人をこえていない場合

- ⑥ []
- ⑦ []
- ⑧ []

① 三権分立

〈4点×6〉

- 国家の政治権力を、立法権、行政権、司法権の3つに分けるしくみを何というか。 []
- 最高裁判所長官の指名をする権限を持つ組織は何か。 []
- 内閣総理大臣の指名をする権限を持つ組織は何か。 []
- 裁判所が持っている、ある法律や国の行為が憲法に違反していないかどうかを審査して決定する権限を何というか。 []
- 最高裁判所は、(4)の審査について最終的な決定権を持つことから憲法の何とよばれているか。 []
- 最高裁判所の裁判官を辞めさせるかどうか、国民が投票で判断する制度を何というか。 []

② 地方自治

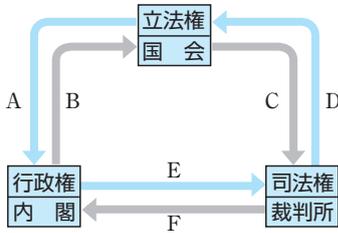
〈4点×11〉

- 地域の政治を営む、都道府県や市町村を何というか。 []
- (1)の仕事にあてはまるものを、次から選び、記号で答えよ。
ア 警察・消防の仕事 イ 郵便事業 ウ 裁判所の設置
エ 自衛隊の仕事 オ 紙幣の発行 []
- 地方自治の本旨のうち、地方公共団体は住民が自らたずさわるという考え方を何というか。 []
- 1999年に制定された、国と地方公共団体の関係を対等・協力になるように定めた法律を何というか。 []
- 地方議会の議員と首長の2種類の代表を、住民が直接選挙で選ぶしくみを何というか。 []
- 都道府県知事の被選挙権は、満何歳以上か。 [満 歳以上]
- 左の③の表に示した住民の権利をまとめて何というか。 []
- 地方自治において、特別法の制定や、直接請求による議会の解散請求や解職請求を決定するのに必要な手続きは何か。 []
- 地方税や公共施設の使用料など、地方公共団体が自ら集める財源を何というか。 []
- 税金の使いみちなど、地方公共団体の行政を監視する専門員を何というか。 []
- 営利を目的とせず、社会貢献を目的に活動する民間の組織を何というか。 []



1 次の図を見て、問いに答えなさい。

〈4点×5〉



- 衆議院の解散の決定にあたるものを図から選び、記号で答えよ。 []
- 違憲審査権の行使にあたるものを、図から2つ選び、記号で答えよ。(完答) [] []
- 図のCにあたる、裁判官を辞めさせるかどうか判断する裁判を何というか。 []
- 最高裁判所の裁判官を辞めさせるかどうか、国民が投票で判断するしくみを何というか。 []
- 図のような、権力を3つに分けるしくみを考えたフランスの思想家の名前を書け。 []

2 文を読み、問いに答えなさい。〈5点×6〉

- A ① 地方議会は、首長に対して [] を議決することができる。
- B 地方財政は、② 国からの援助に大はばに依存しているのが現状である。
- C 地域の課題の解決には、③ 住民参加が重要である。1998年には特定非営利活動促進法が制定され、④ 非営利組織への支援が整えられた。
- 下線部①が法律の範囲内で制定する、自主的な決まりを何というか。 []
 - Aの [] にあてはまる語句を、漢字3字で書け。 []
 - 下線部②のうち、①地方公共団体間の格差をうめるための財源と、②国の事業を行うための財源を書け。 ① [] ② []
 - 下線部③について、住民参加として不適当なものを次から1つ選び記号で答えよ。 []
ア 企業の地域貢献 イ 住民運動
ウ ボランティア活動 エ 自治会の活動
 - 下線部④の略称を、アルファベット3字で書け。 []

レベルアップ

3 次の問いに答えなさい。

〈10点×5〉

- 次の文は、下の資料をもとに、東京都の歳入の内訳についてまとめたものである。文中の [a] にあてはまる語句を書け。また、文中の b () の中から、あてはまる語句を選べ。(完答)

企業の本社が集まる東京都は、地方税の税収が多い。このため、自治体間の財政格差をうめるために国から配分される [a] がなく、依存財源の割合が b (大きい 小さい) ことが特徴である。

a [] b []

資料 東京都の歳入の内訳

地方債 2.4		
地方税	国庫支出金	その他
63.4%	12.9	21.3

(2022年版) (2025年版「データでみる県勢」より作成)

- 有権者数が15000人の町で、町長の解職請求の署名が集められ、必要な署名数に達した。このとき、①必要な最低の署名数と、②署名の提出先、③有効投票数が15000のときの住民投票での町長解職に必要な賛成票の最低数を書け。
① [] ② [] ③ []
- 文章記述** 政治権力を立法権、行政権、司法権に分ける三権分立の目的を、「抑制」と「人権」の2つの語句を使って簡潔に書け。
[]